



お知らせ

令和5年度 イベント案内

イベント当日は新型コロナウイルス感染症対策へのご協力をお願い致します。
また、新型コロナウイルス感染症の拡大状況によってはイベントを中止とさせていただきます場合がございます。最新情報を当所のホームページでご確認ください。
(<https://www.pref.nagano.lg.jp/kanken/jisseki/koza/gakushukoryu/index.html>)

◆ 信州自然講座 「研究者にきこう! 気候変動の今と生物多様性(仮)」

日時：令和6年2月23日(祝日・金曜日) 13時~16時
場所：上田市サントミュージゼ(小ホール)
内容：身近な生きものや生物多様性から読み解く気候変動について、最新の研究とともに紹介します。
今回は、筑波大学山岳科学研究センターとの連携協定更新を記念したスペシャル講座です。
参加：先着160名
参加費：無料
申込方法：ながの電子申請サービスにて

◆ 第3回 山と自然のサイエンスカフェ@信州(通算第60回)

日時：令和5年10月18日(水曜日) 17時30分~19時00分
会場：くらしふと信州(長野市問御所町 1250-1)
テーマ：花の上で数万年暮らし続けるとどうなるか
概要：タロイモショウジョウバエの送粉共生について語り合います。
発表者：自然環境部 高野 宏平
参加：先着20名
参加費：無料
申込方法：ながの電子申請サービスにて

◆ 第4回 山と自然のサイエンスカフェ@信州(通算第61回)

日時：令和6年2月14日(水曜日) 17時30分~18時30分
会場：県立長野図書館「信州・学び創造ラボ」
テーマ：野火と縄文草原
概要：信州の黒ボク土を生成してきた人間活動について考えます。
発表者：自然環境部 須賀 丈・浦山 佳恵
参加：先着20名
参加費：無料
申込方法：ながの電子申請サービスにて

編集後記

●黒ボク土中の微粒炭を初めて発見し人の火入れとの関わりに注目された山野井先生に巻頭言を書かせていただきました。農業分野から皆さん、考古学から芹沢さんにもご寄稿いただきました。今後も森の国の草原研究にご注目! ●7月29日(土)に4年ぶりの施設公開を行いました。お越しいただいた皆様あり

がとうございました。●信州自然講座、山と自然サイエンスカフェ、ぜひご参加ください。●本誌の感想、ご意見につきまして、アンケートフォームをご用意しました。QRコードからすみご入力ください。
(編集担当：坂爪・浦山・高野)

